

2023年2月15日

関係各位

野村ホールディングス株式会社
コード番号8604
東証プライム市場・名証プレミア市場

レーザー・デジタルがInfinityに出資 機関投資家向け分散型金融のインフラ構築に成長資金を提供

野村ホールディングス株式会社(代表執行役社長 グループCEO:奥田健太郎、以下「当社」)のデジタル・アセット子会社であるLaser Digital Holdings AG^{*1}(チェアマン:Steven Ashley)は、分散型金融(Decentralized Finance: DeFi)のインフラ構築で先進的な企業であるInfinity^{*2}(CEO: Kevin Lepsoe)への出資を実施します。

今回の出資は、2022年11月のNomura Investment Forumで示した、デジタルの活用や先端領域におけるビジネス開発を推進するという当社のデジタル戦略に沿ったものです。デジタル・アセットは、機関投資家の取り扱うアセットクラスとして一定規模になることが期待されており、その実現のために、適切な価格形成やリスク・マネジメントの強化が求められています。Infinityへの出資により、当社はそうしたノウハウをもつ同社の、デジタル・アセット領域におけるプレーヤーとしての成長を後押しするとともに、市場の信頼性向上と規模の拡大に寄与していきます。

^{*1} 2022年9月1日付当社のニュースリリース「[デジタル・アセット子会社の社名および体制について](#)」をご参照ください。

^{*2} Infinityは金利プロダクトの取引に関する次世代DeFiの基盤を構築し、イーサリアム上で、固定金利、変動金利、現物および先物の市場における取引機会を提供しています。経験豊富なトレーダー、クオンツ、フィナンシャル・エンジニアらのチームによって構成されたInfinityは、ファイナンス理論と分散型台帳技術を融合し、機関投資家がDeFiへ参入する際に必要となる法人向けのリスク管理の手法を提供しています。

【ご参考】

詳細については、2023年2月15日付ニュースリリース「[Nomura's Laser Digital Invests in DeFi Protocol Infinity to Accelerate Hybrid Finance](#)(英語のみ)」をご参照ください。

以上